

超解像共焦点レーザー顕微鏡

仕 様 書

次に掲げる希求条件は、独国カールツァイスマイクロコピー社製超解像共焦点レーザー顕微鏡 LSM900Airyscan2 一式（内訳は別紙のとおり）を参考として作成している。

同等品での入札は希求条件を満たす機器に限り入札可能であり、性能等がこれを満たしていないと判断された機器での入札は認められない。ただし、上記の参考機器での入札は可能とする。

【希求条件】

1. 電動型の倒立顕微鏡であり、明視野、蛍光観察が可能であること。
2. 対物レンズは10倍、20倍の乾燥系レンズ、63倍の油浸レンズを各1本有すること。
3. 405nm、488nm、561nm、640nmの波長を発振するダイオードレーザーを実装していること。
4. スキャン解像度は最大6,144×6,144ピクセル以上であること。
5. スキャナのズーム機能は、0.5倍から40倍の範囲を含み、その範囲を0.1倍単位で可変できる機能を有すること。
6. 蛍光用検出器としてスペクトル検出可能なGaAsP検出器を2個以上及び超解像用検出器を1個以上実装していること。
7. 6の超解像用検出器は30個以上のGaAsP検出器を同心円状上に並べた構造の検出器で、最大120nmの分解能で画像取得できること。
8. 光学系アライメントのずれを検出して自動で補正する機能を有すること